

学習課題(小学校4年生)

【算数】「※」は学習するときのヒントです。

＜学習内容＞

◆「整理のしかた」（教科書「下」22～31 ページ）

教科書 23 ページの「けが調べ」の記録を表にまとめましょう。

けがの種類		けがをした場所	
けがの種類	人数（人）	場所	人数（人）
すりきず		教室	
打ぼく		校庭	
切りきず		体育館	
ねんざ		ろう下	
つき指		合計	
合計			



2つの表を1つにまとめてわかりやすくすることはできるかな。

けがの種類と場所

種類\場所	教室	校庭	体育館	ろう下	合計
すりきず					
打ぼく					
切りきず					
ねんざ					
つき指					
合計					



けがの種類と学年も1つの表に整理してみよう。

けがの種類と学年

種類\学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
すりきず							
打ぼく							
切りきず							
ねんざ							
つき指							
合計							

[二つの表からわかること]

2つの表からわかることは何か？



教科書 26 ページの図を分かりやすく整理しましょう。

明かりがついている。() 教室 人がいる。() 教室
 明かりが消えている。() 教室 人がいない。() 教室



「明かり」と「人」の2つのことに着目して整理すると
 どんな場合に分けられるかな？

昼休みの様子

		明かり		合計
		ついている	消えている	
人	いる			
	いない			
合計				

※4つの事がらが、ひとめでわかるね。



教科書 29 ページの表を整理して、「先週」、「今週」、「借りた」「借りていない」の4つの事がらひとめでわかるように、ノートにまとめましょう。その表からわかることも、書きましょう。

データを集めて、表やグラフで伝えよう！

どんなことが調べられそうかな？テーマを見つけて、計画を立てよう。

テーマ
計画



※ぎもんに思ったこと、明らかにしたい問題をテーマにするといいよ。

※どんなデータをどのように集めるとよいかを考えるといいよ。



<保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。

◆整理のしかた（教科書 P22～31）

- ・本單元では、「けがの種類」と「けがした場所」のように、2つの事柄のデータを収集し、関連付けて分類整理して1つの表にまとめるよさを学習します。表に整理するだけでなく、表からどのようなことが読み取れるのかを考えることが大切になります。
- ・「明かり」「人」の2つの観点に着目し、「ついている・消えている」「いる・いない」のようにそれぞれが2通りあることで4通りの場合に分類できるように考えます。初めから整理された状態で考えるのではなく、自分で整理しながら考えることを大切にしています。